

輝く外務大臣表彰

アジア医師連絡協議会



武藤外務大臣から表彰状を受け取るAMDAの友貞事務局長（左）

難民ら医療援助に貢献

アジア十四カ国の医師らで作る「アジア医師連絡協議会（AMDA）」（菅波茂代表、事務局・岡山市楡津）が今年度の外務大臣表彰を受賞、二十三日、東京都港区麻布台一の外務省飯倉公館で表彰式があった。AMDAは一九八四年に発足。アジア各国の医師らと協力して、自然災害の被災者や難民に対する医療援助活動を続けている。今年一月からは、内戦で国を追われたソマリア難民に対する援助活動をしている。

今回、表彰されたのは個人四十人、団体二十グループ。式では武藤嘉文外務大臣が「表彰された人々はみな、諸外国との友好親善、国際協力推進に顕著な功績

があった人ばかり。日ごろのご労苦、ご努力に感謝します」とあいさつ。AMDAを代表して友貞多津子・アジア他国籍医師団基金事務局長が武藤外務大臣から表彰状を受け取った。

式後、友貞さんは「発足以来、勉強しながらやって

きて、やっと今成人式を迎えたところ。人的貢献についてはかなりできるよようになりましたが、今後はさらに組織を整備して、必要とあればすぐに援助に駆けつけられるようにしたい」と話していた。